

■■■ 北秋田市から参加された皆さんの成績です(完走者) ■■■

50 ^{キロ} の部				100 ^{キロ} の部			
順位	氏名	タイム		順位	氏名	タイム	
8	工藤友子	3:51:06		3	斉藤義之	7:21:32	
37	佐藤礼介	4:42:21		5	野呂康一	7:40:43	
44	戸嶋敏雄	4:47:18		30	渡部健一郎	8:55:07	
46	柴田富雄	4:49:20		39	藤田伸一	9:08:49	
53	大沢直希	4:54:21		118	松橋真幸	10:03:41	
57	佐藤康博	4:57:34		151	大川洋一	10:26:48	
66	蒲芳	5:12:38		172	木村一等	10:37:21	
69	柏木大輔	5:14:39		173	畠山文男	10:37:41	
71	高橋しのぶ	5:16:37		184	櫻田光弘	10:44:28	
73	斉藤雄一郎	5:18:19		202	櫻庭みちゑ	10:53:33	
75	畠山孝秀	5:21:00		219	仙北谷彰	11:05:55	
81	古倉貞男	5:24:57		280	小塚儀彦	11:29:00	
87	成田佑吾	5:29:31		283	佐藤一雄	11:30:04	
94	佐々木久美子	5:34:22		305	新井康弘	11:35:38	
95	梅田正弘	5:34:27		403	柴森信作	12:04:03	
98	浪岡幸紀	5:35:41		404	森川鐵雄	12:04:19	
106	田中勇美	5:42:55		442	小塚武雄	12:13:04	
109	鈴木雅隆	5:45:31		503	三沢晃一	12:27:32	
114	松岡厚子	5:48:23		535	山田賢一	12:31:47	
122	菅生繁樹	5:53:06		574	長岐孝生	12:38:38	
127	宮腰兵二	5:56:46		577	三浦幸則	12:38:59	
131	佐藤英治	5:57:27		578	戸来安郎	12:39:00	
136	佐藤ちな子	5:58:38		624	金澤聡志	12:45:00	
142	堀内清美	6:07:13		732	久保達彦	12:58:41	
143	高橋富美	6:08:08					
144	清水道広	6:09:35					
159	大沢欽一	6:15:44					
164	織田金則	6:20:51					
166	奈良田知恵子	6:22:08					
168	瀬田川一則	6:24:02					
171	大川茂光	6:25:16					
173	佐藤博明	6:25:20					
177	藤島正志	6:28:01					
186	出川幸将	6:32:11					
190	山崎功	6:33:23					
192	吉田登美	6:33:34					
198	福田幸人	6:38:12					
201	藤本幸作	6:39:02					
202	福田豊浩	6:39:34					
204	福田村豊一	6:40:04					
210	佐藤伸一	6:41:18					
214	石戸圭之輔	6:43:33					
221	小谷博	6:46:21					
223	簾内富雄	6:47:33					
224	佐藤元彦	6:47:35					
225	成田弘	6:49:12					
226	工藤研	6:49:32					
228	佐藤敏明	6:50:04					
232	戸沢貴志	6:54:08					
235	進藤久裕	6:55:05					
236	中嶋百合子	6:55:55					

※順位は男女通算。オレンジ色は女性。



▲昨年、アテネで開催されたパラリンピックの男子マラソン(視覚障害者1)で優勝した横手市出身の高橋勇市さん(東京都)も50^{キロ}の部で完走。伴走者は妻の嘉子さん。(阿仁:北緯40°のゲートで)



▲50^{キロ}の部スタート(阿仁比立内)



▲太鼓演奏で歓迎。50^{キロ}の部前夜祭(阿仁:ふるさと文化センター)



▲水を補給(合川扶桑精工前)



▲商店街を最後の力走(鷹巣銀座通り)



▲100^{キロ}の部優勝者の2人。男子の部は湯沢市の佐藤多喜生さん。女子の部は東京都の阿部朋子さん。佐藤さんは本県選手初。阿部さんは驚きの3連覇。



100^{キロ}の部は午前5時に仙北市の角館広域交流センター前を、50^{キロ}の部は午前11時に阿仁比立内をスタート、ランナーたちは沿道からのたくさんの声援を受けながらコースを北上、北秋田市交流センター前のゴールを目指し激走しました。
北秋田市からも、100^{キロ}の部に48人、50^{キロ}の部に67人がエントリーし、完走を目指しました。今年スタート時点から雨に見舞われ、一段と過酷な大会となったようでしたが、選手たちは鍛えた健脚で自己の限界に挑戦していました。
また、この大会は、2千名を超えるボランティアと多くの関係機関の協力によって支えられているのが大きな特徴。沿道に設けられたエードステーション



▲エードステーションで一休み(神成)



それぞれの人生を抱えながら感動のゴール!

100^{キロ}チャレンジマラソン

熱闘・いま、君の沸騰点は!

北緯40秋田内陸リゾートカップ第16回100^{キロ}ロチャレンジマラソン大会が9月25日、角館・鷹巣間をコースに行われ、100^{キロ}、50^{キロ}の両部門に、全国から1,500人を越えるランナーが参加、秋の内陸路を力走しました。



ンでの選手のお世話など、大会運営に関わる各部門の仕事は全て地域の皆さんの手によるものです。
さらに、沿道からの暖かい声援は「来年もまた秋田にきたい」と参加者に思っていただけ大きな要因になっています。

▼大太鼓に迎えられ、間もなくゴール

▲スタート会場からゴール会場に運び込まれた選手の荷物。荷物の管理と受け渡しもたいへんな仕事です。
▲多くの高校生の皆さんもボランティアとして参加してくれました。

